

第48回関東近県中学生選抜野球大会要項

- 1 目的 体育・スポーツの普及及び近県中学生相互の親睦を図り、スポーツを通して心身の健全な育成と社会体育の振興を推進する。
- 2 主催 銚子市スポーツ協会
- 3 共催 千葉県野球協会、銚子市教育委員会
- 4 後援 千葉県教育委員会、銚子市
銚子ロータリークラブ、銚子東ロータリークラブ
- 5 主管 銚子市野球協会
- 6 期日 令和4年8月20日（土）・21日（日） 予備日：22日（月）
開会式 午前8時 ※選手は7時30分集合、7時40分グラウンド入り
- 7 会場 銚子市野球場
- 8 参加方法 関東近県から選抜された中学生チーム8チーム
ただし、1チーム部長・監督・選手20名の合計22名以内とする。
- 9 試合方法 トーナメント方式（7回戦）
- 10 試合規定 2022年公認野球規則を適用、特別規程は別に定める。
使用球は（公財）全日本軟式野球連盟公認のトップボールM号球。
- 11 参加料 1チーム／10,000円（傷害保険料を含む。）を大会当日、
会場受付で納入すること。
- 12 表彰 優勝チームには優勝旗を授与する。
準優勝チームには準優勝杯を授与する。
ただし、いずれも持ち回りとする。
- 13 その他 (1) 各チームは必ず1名の監督者が引率し、大会中の行動に対し責任を負うものとする。
(2) 大会中における負傷または疾病に対し、主催者はその応急手当を施すほかは一切の責任を負わない。
(3) 参加選手は、定期健康診断等において異常のない者とする。
(4) 出場にあたっては、保護者の承認を得ること。
(5) 組合せは、大会事務局が責任をもって抽選により決定する。
(6) 参加する選手及び監督の傷害保険は、大会事務局で加入する。
(7) 新型コロナウイルスチェックシートに記載のない者は、出場を認めない。
- 14 問い合わせ先
大会事務局 〒288-0031
千葉県銚子市前宿町1140番地
銚子市体育館 担当者：仲村・星野
TEL 0479(24)9559 FAX 0479(24)9558

大会特別規程

- 1 出場チームは、試合予定時刻30分前までに球場に到着し、その旨を大会本部に届け出ることに。
- 2 その日の第1試合は、試合予定時刻30分前に、第2試合以降については、前試合の4回完了後に、各チームの主将は所定のメンバー表4通を大会本部に提出すること。
- 3 試合中、登録メンバー以外の者はベンチに入ることはできない。
- 4 シートノックの時間は5分とする。ただし、日程消化の都合上、時間を短縮することがある。
- 5 ベンチサイドは、抽選番号の若いチームを一塁側とする。
- 6 熱中症防止のため4回終了時に給水タイムを設ける。5回終了時にグラウンド整備。
※暑さが31度に達すると予想される場合は、2回、4回、6回裏終了時に給水タイムを設ける。この場合は4回終了時にグラウンド整備。
- 7 熱中症防止のため、守備時間が長引いた場合、イニングの途中であっても給水タイムを設ける。(20分を目安として本部で判断し、打者のプレー完了後にタイムを設ける)
- 8 投手の投球数は1日100球までとする。(タイブレーク方式も含める。)ただし、投球数が100球に達した打者までは、100球を越えて投球してもよい。
- 9 試合は健康管理上等の理由により7回までとし、勝敗が決しない場合は、8回からタイブレークを適用する。
＜タイブレーク＞
 - (1) 7回終了時、継続打順とし、無死1・2塁の状態で行い、得点の多いチームを勝ちとする。
 - (2) 1イニングで決着がつかない場合は、継続打順でもう1イニングを行う。それでも決着がつかない場合は、抽選により勝敗を決定する。ただし、決勝戦については、勝敗が決するまでタイブレークを繰り返すこととする。
- 10 審判への申し出は、主将及び当該プレーヤーに限る。
- 11 伝令等によるタイムの制限は、次のとおりとする。
 - (1) 守備時に伝令等がマウンドに行ける回数(捕手を含む内野手が2人以上マウンドに集まる場合を含む)は、1試合に3回までとする。ただし、延長戦の場合は、それ以前の回数に関係なく、1イニングにつき1回とする。
 - (2) 攻撃時の打者及び走者に対する伝令等は、1試合に3回までとする。ただし、延長戦の場合は、それ以前の回数に関係なく、1イニングにつき1回とする。
- 12 本大会において適用するコールドゲームは、次のとおりとする。
 - (1) 5回以降7点差以上を生じたとき。ただし、決勝戦に限り、この規定は適用しない。
 - (2) 降雨・日没等により競技の続行が不可能となり、審判員が試合の打ち切りを命じた場合は、両チームとも5回の攻撃を均等に完了するか、または先攻チームが5回を終えた得点より、後攻チームの4回までの得点が多いときは、コールドゲームとする

(5回を終え、同点の場合は、抽選により勝敗を決する)。

- 13 試合中、突発事故が生じ、一時走者を代えたいときは、審判員に必ずその理由を申し出ること。審判員は、その必要を認めた場合は、ラインアップ中の特別走者を認めることができる。
- 14 登録は、部長及び監督各1名、選手20名以内とする。
- 15 登録メンバーの変更は、開会式開始前までに大会本部へ提出すること。